

## 4 公害等に関する苦情

## 4 公害苦情の状況

### (1) 苦情処理の状況

令和2年度の苦情件数は463件であった。これは、前年度297件に比べて166件、比率として64.1%の増加であった。

### (2) 種類別の苦情件数

典型7公害の種類別の苦情件数は、騒音99件(21.4%)、大気汚染96件(20.7%)、悪臭42件(9.1%)、水質汚濁10件(2.2%)、振動12件(2.6%)であった。

また、典型7公害以外に関する苦情については、雑草118件(25.5%)、ユスリカ63件(13.6%)、樹木6件(1.3%)などであった。

なお、令和2年度における種類別の苦情件数は、図4-1のとおりである。

### (3) 用途地域別の苦情件数

用途地域別の苦情件数は、市街化調整区域242件(52.3%)、準工業地域113件(24.4%)、住居地域65件(14.0%)などであった。

なお、令和2年度における用途地域別の苦情件数は、図4-2のとおりである。

### (4) 月別の苦情件数

月別の苦情件数は、3月64件(13.8%)、5月と6月45件(9.7%)、8月と10月44件(9.5%)などであった。

なお、令和2年度における月別の苦情件数は、表4-1のとおりである。

### (5) 典型7公害の発生源別の苦情件数

発生源別の苦情件数は、建設業52件(20.1%)、製造業40件(15.4%)などであった。

なお、令和2年度における典型7公害の発生源別の苦情件数は、表4-2のとおりである。

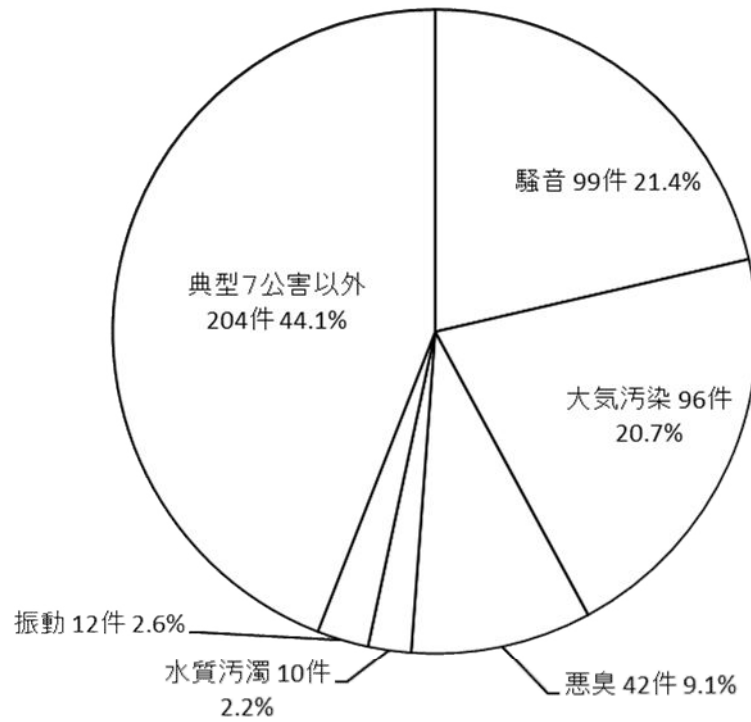


図 4-1 種類別の苦情件数(令和 2 年度)

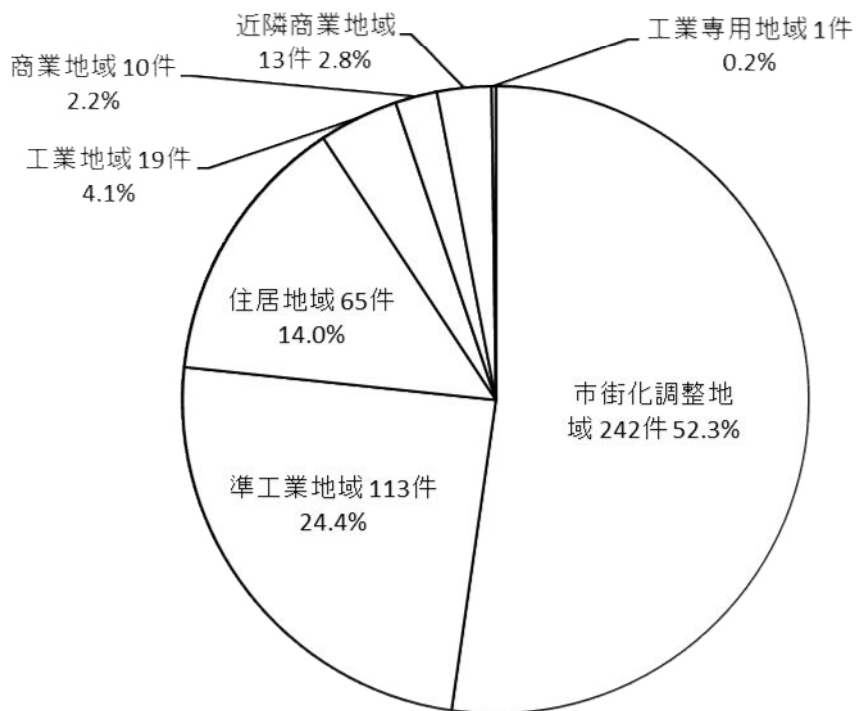


図 4-2 用途地域別の苦情件数(令和 2 年度)

表 4-1 月別の苦情件数(令和 2 年度)

種類 月	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	計	月別比率 (%)
4	7	0	9	4	0	11	31	6.7
5	12	0	11	1	4	17	45	9.7
6	4	0	15	0	5	21	45	9.7
7	4	3	8	0	5	23	43	9.3
8	8	2	6	0	1	27	44	9.5
9	6	0	10	2	5	16	39	8.4
10	19	1	4	1	3	16	44	9.5
11	14	2	7	0	6	6	35	7.6
12	7	0	6	0	5	8	26	5.6
1	6	2	6	1	6	4	25	5.4
2	6	0	11	0	1	4	22	4.8
3	3	0	6	3	1	51	64	13.8
計	96	10	99	12	42	204	463	100.0
比率 (%)	20.7	2.2	21.4	2.6	9.1	44.1	100.0	

表 4-2 典型 7 公害の発生源別の苦情件数(令和 2 年度)

区 分	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒 音	振 動	地盤沈下	悪 臭	合計
農業、林業	2	0	0	0	0	0	3	5
漁業	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱業、砕石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	8	1	0	35	7	0	1	52
製造業	4	2	0	20	3	0	11	40
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信業	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業、郵便業	0	0	0	6	0	0	0	1
卸売業、小売業	1	0	0	0	0	0	4	5
金融・保険業	0	0	0	0	0	0	0	0
不動産業、物品賃貸業	0	0	0	4	0	0	1	5
学術研究、専門・技術サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0
宿泊業、飲食サービス業	0	0	0	8	0	0	1	9
生活関連サービス業、娯楽業	0	1	0	4	0	0	0	5
教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0
医療・福祉	0	0	0	1	0	0	0	2
複合サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業(他に分類されないもの)	3	0	0	5	0	0	5	13
公務(他に分類されるものは除く)	0	0	0	1	0	0	0	1
分類不能の産業	1	0	0	3	0	0	0	4
個人	20	0	0	0	0	0	6	26
不明	57	6	0	12	2	0	10	87
合 計	96	10	0	99	12	0	42	259